

➤ よりよい京都観光のための提案

星加 美友, 松永 美海, 高倉 秀介, 中江 菜々子, 増田 愛子, 杉田 理緒, 銭谷 優希
(同志社大学 文化情報学部)

「市民生活と調和した持続可能な観光都市」の実現を掲げる京都市の混雑に関する問題に着目する。

質問紙調査において、観光の際に重視する要素は、人によって異なるという結果が得られた。そこで、「知名度だけでなく観光客の嗜好を生かしたルートの提案によって、満足度を損なわずに混雑を分散させることができるのではないか」という仮説を立てた。

本研究では、観光客が知名度に基づく行動選択をした場合と、嗜好を取り入れて行動選択をした場合の混雑状況を試行し、混雑をどの程度緩和できるのかを検証する。